

モノとモノ、人と人を

ファスニング（締結）

『ねじ』を通して社会を繋ぐ

海外発注可 納期相談 企画力自信有 コスト相談 オンライン技術 マイドインジャパン 試作可小ロット 量産対応



主力商品『ピアスネジ』と独創的な商品群。ネジひとつの耐久試験にも手は抜かない

主力の3機能ねじ『ピアスビス』、傾斜機能の結集『ピアスタ』、独創的なねじで差別化

独創的な締結部品を製造販売しているピアス販売。さまざまなねじを開発し、モノとモノを単に締結するのではなく、ビスに特徴や付加価値を付けることで飛躍してきた。

主力商品のドリルねじ『ピアスビス』は、「穴を開ける」「めねじをつくる」「締める」という三つの機能を併せ持つ。建築板金に用いられ、安定した切れ味が特徴だ。そして、国内で唯一の複合金属製ドリルねじ『ピアスタ』は、異種金属を組合せ一本のねじにすることで、それぞれの金属特性を活かし、高耐蝕性能を持つドリルねじとして多くのユーザーより好評を得ている。これは、「傾斜機能材料」という異金属を徐々に混ぜ合わせ、性質変化をなだらかにした特殊溶接技術。この技術をねじという精密部品に適用し、世界で初めて溶接によるバイメタルスクリューを完成させた。この特殊溶接技術がミズノ株式会社から注目され、摩耗性に優れた「超硬合金」と、業界では溶



世界最小溶接ナットは、携帯電話のダイヤルキーの小文字ほどの大きさ

接が困難といわれる「高炭素鋼」をドッキングさせた野球スパイクを共同開発。超寿命で軽量の最先端野球スパイク「超硬金具シリーズ」に採用され、宇宙航空研究開発機構（JAXA）よりロケットや衛星開発に利用されている技術のスピノフ事例として紹介されるほどの信頼できる技術だ。

世界最小『溶接ナット』で次世代市場も開拓

現在、同社で次世代へ大きな期待を寄せているのが、世界最小の『溶接ナット』だ。この薄板板金市場向けに開発されたステンレス製のマイクロ溶接ナットは、なんと最端下穴位置が1.8ミリメートルという特性を持つ。パネル片面へ溶着するので、裏面の突出はなく、最小スペースに取付けができる。「バーリング不可」「カシメ不可」の位置に最適に取付けることが可能になるので、通信機器や、携帯電話等の精密機器への汎用が期待される。また、そのためのオリジナル溶接システムも開発。これと併用することで、人を介さず自動で溶接することも可能となる。

こうした、高機能・小型化という時代のニーズに求められるものをいち早く開発し、対応できる体制はどのように構築されたのだろうか？「スピーディーなのは、大阪の『イラチ』気質のせい。これは世界に誇れます（笑）」と新城社長は言う。大阪独自のスピード感で、人と人、モノとモノを結んできた同社。今後は、ファスニングのリーディングカンパニーとして高度な技術とアイデアを活かし産学連携等も視野に入れる。常に先を走り続け、結びつぎ努力を怠らない。そこにピアス販売のスピリットがある。

Company Profile

ピアス販売株式会社

ISO 9001

大阪22

住所 〒559-0024

大阪市住之江区新北島4-3-44

TEL 06-6681-5858

FAX 06-6681-5855

設立 昭和57年6月3日

資本金 2,000万円

従業員 22名

代表取締役 新城 公生

■主な事業内容

ドリルネジの製造・販売

■主な取引先

ねじ卸販売会社、電気部品メーカー、自動車関連部品メーカー等

<http://www.pias-vis.co.jp>

他社には負けない

当社のものづくり
セールスポイント

一味違うねじを創っています
ファスニング（締結）の事なら
お任せください

代表取締役 新城 公生 さん



ドリルねじを主力に、独創的な締結部品を製造販売しています。新技術の開発には、多い時で100以上の試作品を作成し、提案も行います。構築してきた技術とアイデアで迅速に対応いたします。『締結の救急箱』企業としてぜひお役立てください。